

野生生物保護学会大会講演要旨 みほん

野生生物保護学会の発表原稿に関する研究

* 1 敷田麻美・2 池田啓

1 金沢工業大学・2 兵庫県立コウノトリの郷公園

1. はじめに

野生生物保護学会では学会の活動を活性化する目的で、大会での講演要旨の文字量を増やし、また図表を使うことができるようにした。

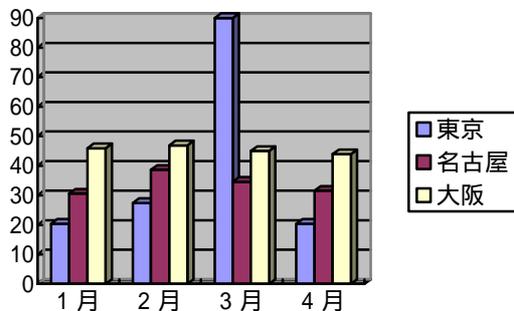
そこで本研究では、図表を効果的に用いた講演要旨の作成方法について、新たな手法を示すことを目的とした。

2. 研究の方法

本研究は、研究成果のとりまとめ、あるいは文章作法について行ったものではなく、あくまでも限られた紙面での要旨の見やすさの改善を目指したものである。そのため、基本ワープロソフトを Word としたが、・・・・・・。

3. 研究の結果

まず、学会より示された作成方法に添って要旨を執筆することが、最も良好な結果を得ることができた。その中で、使用するフォントの選択、鮮明で、一目して理解できる図表や写真を使うことで、訴求力を増すことができた。



4. これからの課題

コンタクトオーサー

池田啓 兵庫県立コウノトリの郷公園

〒668-0814 兵庫県豊岡市祥雲寺二ヶ谷 1 2 8

TEL:0796-23-5666 FAX:0796-23-6538

E-mail hoikeda@hyogo-c.ed.jp